



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <https://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第545号

2022年4月4日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

2022年度一般会計予算の組替え提案

3月7日から4日間、予算特別委員会が開かれました。最終日の23日の総括審議では日本共産党八千代市議団と三田議員の共同で今年度予算に対し組替え提案を行いました。

新型コロナウイルス感染は、第6波と言われる猛威を振るい、まん延防止重点措置が解除されたとはいえ、政府の対応は成り行き任せで、国民の生活は危機的な状況に追い込まれています。

このような状況のもと八千代市の財政状況は、税収の増加により改善の兆しが見られ、財政調整基金の残高が40億円になっています。この一部を活用して、市民の暮らしや福祉・教育に使うことを求め、予算の組替え提案をしました。



組替えの基本的な考え方

1、災害対策及び学校教育環境整備として

○大和田小・新木戸小・萱田小の給食調理室をセンター方式給食のための配膳室に改修する計画を中止し、令和4年の後期も自校給食の継続。 ○防災倉庫の管理備品を安全で衛生的に保存するために点検は専門家に委嘱すること。 ○米本団地の小学校跡地に児童館機能を併せ持つ学童保育所を1か所設置。 ○空調設備のある体育館を2年計画で実施。 ○学校の未配置教員の解消ために教員の確保。

2、子育て支援として

高校生まで入院、通院、調剤費の無償化。 ○学校給食費は第2子半額、第3子以降無償化

3、高齢者支援として

高齢者の見回りを兼ねた配食サービスに100円増額し、200円に○交通不便解消のために、デマンド方式やライドシェアなどコミュニティバスの運行の具体的な取り組み開始。

4、市民の安心・安全、社会教育環境整備として

○公共施設のトイレ等に無料の生理用品の配置。 ○通学路の安全対策を積極的に進める。○地域図書館の充実のために予算増額。 ○市民の要望が強い新川千本桜の植替えを急ぐための予算増額

予算は市民の福祉向上のために

予算は国民が収めた税収で賄われます。その予算を市民の福祉のために使うのが地方自治体の仕事です。22年度の八千代市予算は652億6千万円です。家庭での貯金にあたる財政調整基金が40億3千万円あり、組替え提案は約6億円で実現できるものです。

組み替え提案は、自民・公明、保守などの反対で否決されてしまいましたが、日本共産党は、今後とも市民生活を守るために補正予算などの組替え提案を通してさらなる福祉向上のために全力を尽くします。